

公開講座「作って飛ばすラジコン飛行機」を受講する皆様へ

熊本電波高専 情報通信工学科

講座担当：葉山 清輝

ハンドランチグライダーの概略

制作する飛行機はハンドランチグライダーと呼ばれる、動力を持たないグライダーです。手で投げて降りてくるまでにラジコンで操縦をすることができます。製作予定の物は無風状態で15秒から30秒の滑空ができます。上手く上昇気流に乗ればそれ以上の滑空が楽しめます。時間が短いと思われるかもしれませんが、なれてくると自分の手でキャッチできるようになりますので、その場で繰り返し遊べて十分楽しめます。

講座を行うのは学校のグラウンドなので、強い上昇気流は望めません。そこでゴム引きを使う発射方法も準備します。これで1分弱の飛行を楽しめます。山の斜面に行くと強い上昇気流がありますので、一旦投げれば、電池が無くなるまで(1時間弱)飛ばすことができます。

製作について

皆様には、機体を一機ずつ作ってもらいます。機体は胴体と主翼に分かれています。送受信機は高価ですので2人に1台用意し、お互いの交代しながら飛ばしてもらおう予定です。製作には以下の物が必要です。本校でも準備しますができるだけ持ってくるように下さい。

本校で準備するもの：送受信機セット(期間中貸与します)

機体バルサキット(機体, フィルム, リンケージ, 主翼バンド)

ゴム引きセット, 製作テキスト

皆様に準備して頂くもの：

カッターナイフ, 定規(キズが付いても良い物), 瞬間接着剤(中粘度がよい, 100円ので十分), アイロン(フィルムを貼るのに使います, 2人に1台程度), 紙ヤスリ(120番程度)

その他

送受信機も個人で持ってきて頂いてかまいません。ただしバンドは、上空用かパークフライト用のものに限りです。

市販の高性能なキットを買えばより長い時間飛ばせます。個人で購入して当日持参されてもかまいません。しかし、製作や操縦が難しくなり高価です。

インターネットを使える方は次のホームページが参考になります。

プロポ, Futaba <http://www.rc.futaba.co.jp/>

バルサキット, QRP <http://plaza2.mbn.or.jp/qrp/>

ラジコン総合, 京商 <http://www.kyosho.co.jp/main-j.html>

その他分からないことがあれば、葉山まで直接ご質問下さい。(tel:096-242-6066)